

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催数及び参加者数が不十分である。	定例(2ヶ月に1度)の開催と地域関係者の参加により、当事業所への理解を深め、地域社会との融合とサービス向上を図る。	・普段から買い物で利用している店舗(ヤックス等)からの参加を呼びかける。 ・参加しやすい環境の整備。〔開催日時・会議内容等〕	1ヶ月
2	33	全入居者の重度化や終末期に向けた方針についての意向把握に至っていない。	すべての入居者個々の重度化・終末期に向けた方針を把握し共有する。また、医療機関・他介護保険施設・行政との連携を図る。	・意向把握ができていない家族へのアプローチ方法の検討。(特に面会のない家族に対し) ・各自の終末期について、普段より協力医療機関との連携を密にする。	6ヶ月
3	10	全入居者家族との十分なコミュニケーションが図られていない。	すべての入居者個々の家族との関りの中から希望や要望の表出を図り、運営に役立てる。また、家族も「共に入居者を支える」視点で十分なコミュニケーションを図る。	・運営推進会議や各行事への更なる参加を促す。 ・アンケートの実施。 ・つくし通信(機関紙)の内容充実。 ・面会が望めない家族へのアプローチ方法の検討。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月